



MORITA GROUP
人と地球のいのちを守る

株式会社**モリタホールディングス**

○大阪本社 / 〒544-8585 大阪市生野区小松葉5丁目5番20号 ☎06-6756-0100
○東京本社 / 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号 ☎03-5777-5777

<http://www.morita119.com>

※当資料は5月28日(金)大阪機械記者クラブ、自動車産業記者クラブにて資料配布しております。

2010年5月28日

報道関係各位

モリタ、はしごの軽量化と最新式の制御装置を搭載したはしご車
「SUPER GYRO LADDER MLL シリーズ」を開発・発表
～ドイツ・ライプチヒで開催の世界最大級防災展【INTERSCHUTZ2010】へ出展～
※特許出願中

消防車の開発・製造・販売を手がける株式会社モリタホールディングス(本社:大阪・東京、代表取締役社長:中島正博、東証・大証1部)の100%子会社、株式会社モリタ(本社:兵庫県三田・東京、代表取締役社長:中島正博)は、はしごの軽量化を図り伸縮スピードを向上させると共に、はしごの操作を記憶し、何度も同じ操作の繰り返しができる最新の制御装置など、数多くの新技术を搭載したはしご車「SUPER GYRO LADDER MLL シリーズ」を開発・発表いたしました。

日本国内で活躍しているはしご車の95%以上がモリタブランドです。(日本全国で保有されている消防車の約55%がモリタブランド)。はしご車は、都市の近代化に対応すべき緊急車両として、1933年に木製はしご車(18m)の国内初となる第1号車を弊社が開発しました。そして、1907年創業以来、「一人でも多くのいのちを救いたい」という創業者の意志を受け継ぎ、培ってきた数々の技術は現在もお進歩しております。



今回、発表の水路付先端屈折式はしご車「SUPER GYRO LADDER MLL シリーズ」は、はしごの軽量化に伴い、はしごの伸縮・起伏スピード、作業範囲の拡大を大幅に向上いたしました。また、1秒でも速く救助活動と消火活動を行えるよう最新式の制御装置を兼ね備え、使いやすさを重視したはしご車です。

特に、はしごの揺れを制御する装置はもちろんのこと、はしご操作を記憶し、何度も同じ操作の繰り返しができるとメモリー機能やはしごの伸縮・起伏を自動的に制御し、バスケットを水平あるいは垂直方向に移動させる機能を搭載しております。



■「SUPER GYRO LADDER MLL シリーズ」の特長

- ・ はしごの伸縮スピード／31m の高さまで伸びるスピードは約30秒。
- ・ メモリー機能／はしごの操作を記憶し、何度も同じ操作を繰り返すことができます。ディスプレイには 3 次元で軌跡を表示します。この機能は同じ場所より何回も救助する場合、自動操作によるスムーズな救助活動を実現します。
- ・ 水平・垂直機能／はしごの伸縮・起伏を自動的に制御し、一本のレバー操作で、バスケットを水平あるいは垂直に移動させることができます。
- ・ 従来は、熟練操作員が伸縮および起伏の 2 操作で水平あるいは垂直移動を行っていましたが、本機能により簡単な 1 操作で行えるようになりました。
- ・ バスケット積載荷量／はしご先端に格納して走行できるオーバーラップ式を採用したバスケットの積載荷量は 360kg まで可能。(伸縮水路付は 270kg)
- ・ バスケット放水銃／最大 3000L/min の大量放水モニターも取付可能。バスケット内、地上の操作席から操作できます。(伸縮水路付のオプション仕様)が可能。バスケット内、はしご操作台からも操作できます。
- ・ リフター・バスケット同時使用可能／最大積載荷重 180kg のリフターとバスケットは同時使用が可能です。またリフターは、はしご最上段が屈折時には屈折中心手前で停止し、はしごが一直線の場合は、屈折中心を越えて上昇できます。
- ・ 多機能ディスプレイ／操作席のコンピュータ画面は、昼間でも明るく情報内容が確認できる視認性の高いディスプレイを採用しています。バスケットにカメラを搭載すれば作業状態とカメラ映像を重ね合わせて表示できるスーパーインポーズ機能も付加できます。

「SUPER GYRO LADDER MLL シリーズ 30m～50m」

- 車両サイズ (30m級) : 全長約 10.7m 全高約 3.6m 全幅約 2.5m
- 車両総重量(30m級) : 約 19800kg
- 規格地上高(30m級) : 約 31.0m

本車両は、2010 年 6 月 7 日～12 日にドイツ・ライプチヒにて開催される世界最大級の消防防災展 INTERSCHUTZ2010 (インターシュッツ 2010)に出展いたします。

「ブース Open-air-site(FG) Stand A33」

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:浦野 TEL.03-5777-5088

E-mail:Hiroko.Urano@morita119.com